

## 第29代 部長 重政 延知

### 『縁』

～ waをもってenとなす～

はじめに

1967年に創立された我が青年部は、本年度50周年という大きな節目を迎えます。今日まで受け継がれてきた諸先輩方の思いや情熱に感謝すると共に、この誇りある精神と、今まで築いて頂いたご縁を大切に、次世代に引き継がなければなりません。人生も仕事も「ご縁あってのもの」だと思えます。我々青年部員が、これから出会う方々と新たなご縁を築き、ご縁の輪を広げて行く事こそが、次の100年に繋がるのです。

#### 【感謝とおもてなし、そして未来へ】

青年部50年の歩みを築いて頂いた諸先輩方、並びに、それを支えて下さった行政・他団体・地域の方々へ感謝の気持ちを伝えるため、次の100年へ向けて盛大に祝い、皆様をおもてなしするため、そして未来を見据え、若い世代を育てるための事業を推進して参ります。

- 1) 青年部50年の歴史に携わって頂いた方々への感謝と、さらなる飛躍を目指し踏み出す決意表明を行う事業の推進
- 2) 積み重ねて来た歴史と新たなる時代の幕開けを盛大に祝い、ご支援頂く皆様に心からおもてなし事業の推進
- 3) 50年に及ぶ活動や功績を後世に伝える事業の推進
- 4) 新たなまちづくりの原動力となる、若い世代を育てる事業の推進

#### 【経営者としての資質の向上】

「お客さまを大事にするということ、それは、お互い人間を大事にし合おうということ」と、かの松下幸之助氏は仰いました。様々な価値観の方々と意見交換する中で、自分とは違う価値観を一度は受け入れ調和する事により、経営者としての意識改革・資質の向上を図る事を目的とした交流事業を推進して参ります。

- 1) 他団体との交流により、意識の変化・資質の向上を図れる事業の推進

#### 【新たなる出会いとご縁の創造】

人生とは人との出会いだと思えます。どんな人と出会うかによって、人生は大きく変わっていくと感じています。我々は様々な対外事業にも参加する機会がありますが、ただ参加して名刺を配るだけでは、良い出会いに巡り会う事は殆ど無いでしょう。「このような人と会いたい」という意識をしっかりと持って参加する事で、自発的に行動出来、その結果自ずと良い出会いが巡ってくると感じています。その出会いを無駄にせず、絆を育

む事でご縁が生まれるのです。本年度は、「広く浅く」より「狭く深く」を意識したコミュニケーション事業を推進して参ります。1人が1つのご縁を築けば、青年部は50の縁を持ち、そこから新たなご縁が広がっていくのです。

- 1) 諸先輩や近隣団体との絆を深め、新たなご縁を育む事業の推進
- 2) 今ある絆を深め、新たなご縁を育むための、家族交流事業の推進
- 3) 目的意識を持った、対外事業への積極的参加の推進
- 4) 様々な感性の中で互いに成長して行くための、新たな仲間づくりの推進

#### 【かなべの魅力発信】

昨年、神辺に縁のある人物や名所を紹介した「かなべかるた」を製作し、そのかるたを使用したまちづくり事業「つながるかなべ」は大盛況でした。近年、まちづくり事業は町内の住民をターゲットに参加告知をして参りました。本年度は、神辺の魅力を広く町外へも発信し、神辺に興味を持って頂き、神辺に訪れたいと思って頂けるまちづくり事業を推進して参ります。

そして、2019年に福山開府400年、2022年には福山城築城400年という歴史的な節目を迎えるにあたり、地域を活性化するための「まちづくりビジョン」を策定し、次年度以降推進していけるよう取り組んで参ります。

- 1) 他団体と協力して取り組む、新たなご縁を育むまちづくり事業の推進
- 2) クラウドファンディングを活用し、「かなべかるた」による神辺の魅力を全国にアピールする事業の推進

#### る事業の推進

- 3) 青年部HP・Facebookを活用した、神辺の魅力を発信する広報活動の推進
- 4) 「権と八」の魅力をこれまで以上に引き出し、対外的アピールを円滑に行うためのキャラクター設定の作成
- 5) 「権と八」を青年部の広告塔として、いっそうPRしていくための商標登録による保護計画策定の推進
- 6) 地域を活性化するための「まちづくりビジョン」策定の推進

#### 【命を紡ぐご縁】

「献血は、愛のアクション！」＝「LOVE in Action」。これは日本赤十字社の掲げる献血推進事業のスローガンです。全国商工会青年部連合会でも献血事業を推進しておりますが、部員に認知されるまでには至っておりません。当青年部では独自に献血活動を推進し、社会一般の福祉の増進に努めたいと思います。また、この活動を通して部員の健康管理・ボランティア意識の向上を図ります。一人の行動が見知らぬ誰かの命を救う、その様なご縁もあるという事を感じて下さい。

## 1) 献血活動「LOVE in Action」の推進

### 最後に

本年度は、青年部50周年という長い歴史の新たな一步を踏み出す年です。青年部員皆様のご理解を得るとともに、先に掲げた方針を推し進める事で、次の100年に繋がる大きな一步となる、ご縁の輪を築いていけると確信しております。

#### 行動指針

『Smiling!』

～ご縁のはじまりは笑顔から～

#### 【50周年事業に向けて】

50周年事業は、多くの方々に青年部とは何かを「見て、感じて」頂く場となります。「見られている」という事を常に意識して行動し、参加して頂く方々に笑顔になって頂けるよう、感謝とおもてなしの心で対応できる「魅せる」力を培い発揮します。

#### 【経営者として】

「第一印象は笑顔で決まる！」と言われるほど、笑顔は良好な人間関係の構築に大切な要素の1つです。人が受ける印象の割合は、見た目の印象55%・声の印象38%・話の内容7%とされています。経営者としての自覚を常に持ち、笑顔・清潔感のある身嗜みを心掛け、気持ちを込めて力強く話すことに努めます。会議のみならず、日常会話でもペップトークを励行し、円滑なコミュニケーションを図ることで、良好な人間関係を築けるよう行動します。

#### 【新たにご縁を築くため】

対内・対外問わず、各事業に参加する際、「広く浅く」より「狭く深く」を心掛け、新しいご縁を築けるよう積極的に行動します。

#### 【魅力あるまちづくりのため】

部員1人1人がまちづくりを担っているという事を自覚し、参加者・協力者に笑顔になって頂けるよう行動します。

#### 【LOVE in Action】

自らの行いにより、見知らぬ誰かやその家族を笑顔にする事が出来ると意識して行動します。

## 【会議で推進するもの】

- ・メディア企画会議
- ・なかもづくり推進会議
- ・かんなべ魅力発信会議
- ・LOVE in Action推進会議
- ・権八キャラクター会議
- ・まちづくりVISION策定会議

## 【単会として参加する対外事業】

- ①商工会青年部全国大会
- ②商工会青年部中四国大会
- ③広島県商工会青年部連合会 各種事業
- ④広島県商工会青年部備南地域協議会 各種事業
- ⑤行政関係、地域の諸団体との連絡・調整・交流
- ⑥その他